

ドキュサイン (DOCU)

【セクター】 ソフトウェア

【市場】 NASDAQ

【企業概要】

2003年に創業した米国の電子署名ソリューション企業です。電子署名とは、電子ファイルに付与する電子的な徴証で、紙文書における印章やサインに相当する役割を果たします。ペーパーレス化を可能にし、業務の効率化が図れるため、採用する企業・業界が増えています。同社は電子署名サービスの世界トップ企業で、35万社を顧客とし、世界トップのテクノロジー企業の10社に7社、製薬企業の20社に18社、金融サービス企業の15社に10社を含むとしています。

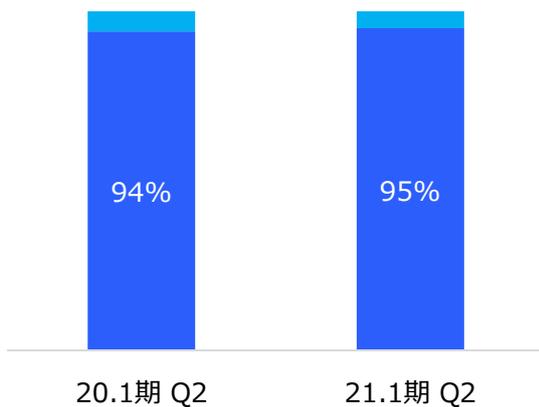
【業績】 (単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、純利益、EPSは調整後ベース)

決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
19年1月期	701	18	0.09	0.00	3.6	-	38.0
20年1月期	974	59	0.31	0.00	3.0	-35.9	28.9
21年1月期予想	1,380	117	0.58	0.00	2.9	23.8	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率、ROEのみ9/3時点の予想 (出所) BloombergデータよりSBI証券作成

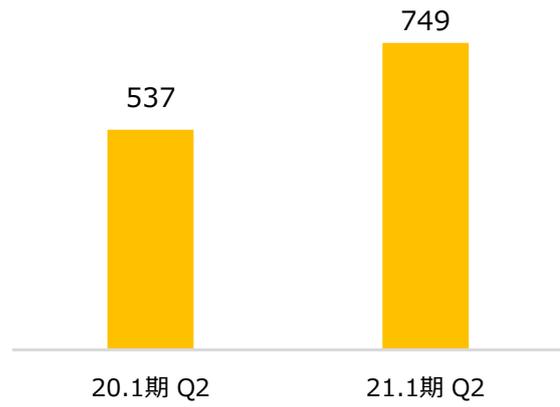
【主要指標】

図表1 売上高全体に占めるサブスクリプションの割合



(出所) 会社資料よりSBI証券作成

図表2 総顧客数の推移 (千人)



(出所) 会社資料よりSBI証券作成

【会社の見方】

上場時の目論見書によると、同社では電子署名の対象市場は250億ドル (約2.8兆円) に達すると想定しています。世界の企業の年間契約額に同社が顧客企業から徴収しているサービス対価の割合を適用して計算したもので、大きな市場となる可能性があります。一方、電子署名の市場には多数の企業が参入しており、国・地域や産業分野に特化した競合先もあるとしています。競合企業のなかでも画像処理・文書編集システムを手がける世界的企業アドビ(ADBE)は強豪で、同社は2011年にEchoSign社の買収によって参入しています。

【見通し・注目点】

顧客企業の新規獲得と既存顧客の採用拡大によって売上は順調に拡大しているほか、売上高に占めるサブスクリプションの割合が高いことからその安定性も評価されています (図表1)。新型コロナのパンデミックを受けた世界的なテレワークの広がりは電子署名の必要性を増すと考えられ、業績拡大の追い風になると期待されます。

(SBI証券 投資情報部 中川 潤一)

(更新日 2020/9/7)

本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。